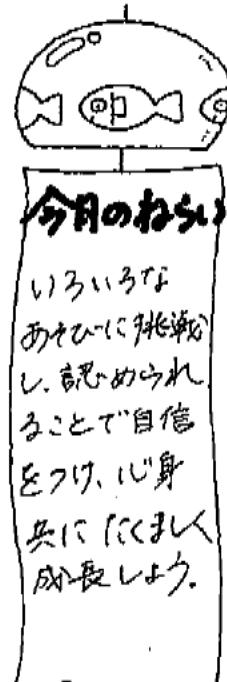




のびくぐみ たより

子どものすがたに

朝顔やひまわりなど、夏ならではの花が咲きはじめました。先月からお子さんが待ち望んでいたプールあそびもはじまり、子どもたちの嬉しそうな声が夕方近く聞こえるようになりました。始める頃はまだ水が怖くて気分のうなづいてお子さんも、今では楽しく水かわかわしても平気な様子で楽しんでくれるようになります。少しでも自信をつけ、色々なことに挑戦しようとしているお子さんたちです。又、プール前後の着かえの際、自分で衣服を着脱する姿が見られ、かんばってやろうとする気持ちがいいですね。なるべく手出しがせず、離しい時だけ援助したり、出来に『時はたくさんほめ、笑に喜び、認めてることで自信がついていく』といふお子さんたちです。一日一日成長している姿が見られ、とても嬉しいです。8月も天気の良い日は夏ならではのあそびをしていくと共に、熱中症に気をつけ、あせらずにいきたいと思います。

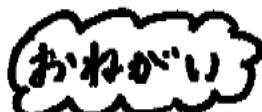


——子どもの自立を支えていく——

2歳児は自我を確立させ、「自信」へつながる成長期です。この時期は「第一次反抗期」や「イヤイヤ期」と呼ばれます。生きていく機の基本動作を身につけ、自分で体験し、考え方、行動の欲求を持ちはじめます。その過程の中で、かんしゃくを起こしたり、お父さん、お母さんに反抗することもあるかと思います。この反抗は成長していくうえでなくてはならないものです。子どもたちの勇気をあげるために、安心してできる環境づくりや、認めてあげること、子どもたちに寄り添い、たくさんのコミュニケーションをとることが大切です。

子どもたちの「やりたい」「でいい」としっかりと受け止めていく中で、大人への信頼や自身の経験につなげ、しっかりと自立を支えていきたいと思います。

お家でも忙しいとは思いますが、お子さんとのコミュニケーションをたくさんとり、自立に向けてサポートして頂けたらと思います。



②着かえ、(肌着・パンツ)等をタダめに掉らせて下さい。お済しいします。